

第71号【2012/5/1 発行】

発行者：昭和大学横浜市北部病院

●巻頭言

『甲状腺とヨード』

外科 准教授 福成 信博

●北部イベント

●診療統計

●地域医療連携室からのお知らせ

●医師の配属・異動・退職

●外来担当表

●患者様へのお知らせ・お願い

●TOPICS



三溪園の桜

巻頭言

『甲状腺とヨード』



外科

准教授 福成 信博

福島での不幸な原発事故以来、甲状腺疾患に対する関心が高まり、患者さんからだけではなく、同じ医療従事者からも「ヨード（ヨウ素）に対する質問を受ける事が多くなりました。

「甲状腺の病気の人はワカメや昆布、海苔は食べてはいけませんか？」

「放射性ヨードって、原発からでる怖いやつでしょ？」

色々な誤解や不安から、不必要な食事制限や恐怖感を持っておられる方も多いようです。ここで、甲状腺とヨードの関係と放射性ヨードに関して、簡単に説明をしたいと思います。

ヨードは甲状腺ホルモンの主原料です。甲状腺ホルモンは新陳代謝を促したり、子どもの場合には成長ホルモンとともに成長を促進する働きをするため、ヨードは体になくってはならないミネラルです。そこで、ヨードの入った食品は体によいとされて、健康食品のなかに入れられていたり、昆布を主原料にした食品が推奨されています。しかし、体に必要な甲状腺ホルモンを作るのに必要なヨードはわずか、一日0.05から0.15mgです。ヨードは、日本人が口にする食品のなかには大なり小なり含まれています。特にたくさん含まれているのは下の図にあるように海

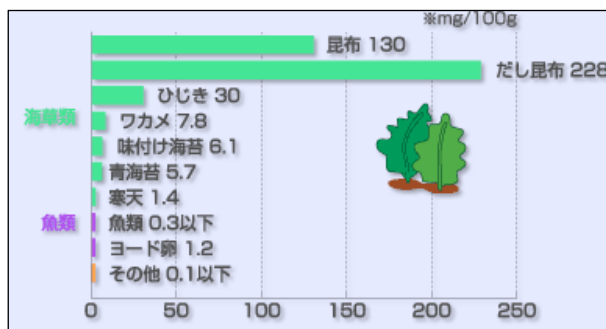
藻類で、なかでも昆布が群を抜いており、次がひじきです。わかめ、海苔に含まれる量はこの2つと比べるとはるかに少量です。日本人は海藻を好んで食べるため、世界で一番ヨードを摂取している国民です。また食物でなくても、のどの炎症や歯の治療などの消毒に使うルゴールの主成分はヨードですし、レントゲン検査のときの造影剤には多量のヨードが使われているものがあります。

このように私たちは普段から、知らず知らずのうちに必要量以上のヨードをとっているため、ヨード不足を心配する必要はまずありません。ただし、橋本病（慢性甲状腺炎）の人の一部にヨードをとり過ぎると甲状腺ホルモンが作れなくなる人がいます。過ぎたるは及ばざるがごとしです。逆に、昔のことですが、甲状腺機能亢進症（バセドウ病など）の人はヨードを取ってはいけないと指導された事もありました。ヨードが甲状腺ホルモン産生の原料であることから、機能亢進時にヨード摂取することは、「火に油を注ぐ行為」と考えられたからです。しかしながら、このような意見は現在否定され、ヨードのみでバセドウ病の加療を行うこともあります。ただし、アイソトープ検査をする場合には、ヨードによる影響を受けるため、1週間ほどヨードをたくさん含む食品を制限する必要があります。

ヨード（ヨウ素）のうち、放射線を出すヨードを放射性ヨードと呼びます。重さの違いでいくつかの種類があります。甲状腺の治療にはヨウ素-131（¹³¹I）を利用し、検査ではヨウ素-123（¹²³I）を利用することが多いです。自然界に存在するヨードはヨウ素-127（¹²⁷I）だけで、この元素は放射線を出しません。原発事故で度々報道されたヨウ素-131（半減期8.06日）は、ウランの核分裂によって生成されるため、チェルノブイル原子力発電所の事故でも大気中に大量に放出され、幼児に大きな放射線障害（ヨウ素は、甲状腺に集まる特徴があるために、甲状腺被ばくによる甲状腺機能障害が発生）を引き起こしたことはご存知のことと思います。

またこれとは反対に、ヨウ素-131は、医療用としても用いられており、甲状腺機能検査、甲状腺機能亢進症や甲状腺癌の治療に用いられています。放射性ヨード内用療法は、体内に吸収された放射性ヨードの60%以上が甲状腺細胞に取り込まれるという性質を利用した治療法です。甲状腺に集まった放射性ヨードは放射線（β線）を発し、甲状腺ホルモンをつくる細胞を徐々に破壊していきます。バセドウ病では、甲状腺ホルモンをつくる細胞が少なくなり、甲状腺の働きが正常になっていきます。甲状腺癌では、がん細胞を破壊し、転移したがんも破壊します。放射性ヨードの入ったカプセルを飲むと、放射性ヨードは取り込まれた甲状腺癌の細胞のみを破壊します。手術で切除しきれなかった甲状腺のまわりのリンパ節転移や甲状腺癌の肺転移などにも放射性ヨード内用療法で治療することが可能です。

このように放射性ヨードは、「甲状腺癌を引き起こす悪者」という局面だけではなく、きちんと使用すれば大きな有用性も認められていますが、如何せん、日本では放射性ヨード治療を施行可能な病院、施設は極めて限られており、多くの患者さんが不安を抱えながら、長期に渡ってご自分の治療の順番を待っておられるのが現状です。一刻も早い施設拡充と放射性ヨードに対するご理解が頂ければと思います。



北部イベント

第2回北部医学会を開催しました

第2回北部医学会総会が平成24年2月25日(土)に開催されました。34演題に計120人超の職員が参加しました。互いの研究や業務改善の成果を発表し、大好評のうちに終了しました。その後パネルは中央棟9階に展示され、一般公開されました。

【最優秀賞】

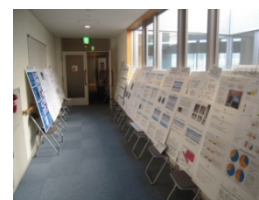
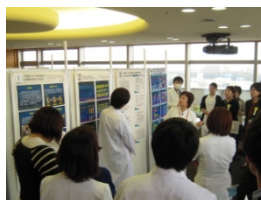
NICUにおけるグリーフ・ケア ― 児の喪失による悲嘆の検討と考察―
(こどもセンター)

【優秀賞】

エアシューターを用いた検体送付で問題となった事例について
(臨床検査部・BML)

【優秀賞】

一般撮影における看護補助員の待機場所変更による効果
(放射線部)



第3回医療安全フォーラムを開催しました



平成24年3月1日～3日に中央棟9階大会議室にて第3回医療安全フォーラムを開催しました。各部署・病棟・委員会が取り組んでいる安全対策についてのパネル11点が展示され、他部署での取り組みを知ること、安全への意識を見直す機会となりました。

また、このフォーラムでは投票制で優秀展示と標語を決定します。今年度の優秀作品第1位は次の通りとなりました。

【優秀作品(演題) 第1位】

西3階病棟の感染対策～ノロウイルス・インフルエンザのアウトブレイクを防げ～
(西3階病棟看護師)

【優秀作品(標語) 第1位】

AKB48 A:安全に K:確認を B:万全に 4:四方 8:八方見渡して
(放射線部 武俊夫)



人権についての講演会を開催しました

2月21日(火)18時から、西棟4階講堂にて院内スタッフを対象に人権についての講演会<女性と人権～セクハラ・パワハラ『その言動、大切な人にも言えますか!?!』～>を開催しました。昭和大学人事部人権啓発推進室の方を講師に迎え、女性研究者・医療者の働く環境について、ワーク or ライフ(どちらかのバランス)ではなく、両立支援としての姿勢が大切であるというお話を伺いました。講演は職場内でのハラスメント全般についても触れられ、職場内でのコミュニケーションを見直す機会となりました。

診療統計

2012年2月～3月統計データ()内は1日平均

診療実日数 2月(入院:29日・外来:24日)、3月(入院:31日・外来:26日)

	外来患者数	入院患者数	救急搬送数	手術件数
2月	30,659人(1,227.5人)	16,956人(584.7人)	275件(9.5件)	626件(29.8件)
3月	30,659人(1,257.7人)	17,841人(575.5人)	323件(10.4件)	652件(31.0件)

地域医療連携室からのお知らせ

昭和大学横浜市北部病院は地域の中核病院として

「①専門的な検査や治療」

「②入院の受け入れや手術の実施」

「③救急患者の受け入れ」

などの役割を担っています。そのため、地域の医療機関と役割分担を行い、病院とクリニックが連携して患者さんに最適な医療を提供するために「**かかりつけ医(ホームドクター)**」を推奨しています。

地域の医療機関の先生方の住所・診療時間・科目やドクターの人となり、得意分野などにもスポットをあてて紹介しています。

“かかりつけ医”の情報源として、診療の際にお役に立てれば幸いです。



循環器科/内科

横浜市営地下鉄仲町台駅より徒歩2分

くまべ循環器科・内科クリニック

都筑区仲町台1-32-10—1F

Tel : 045-948-5338

<http://www.myclinic.ne.jp/kumajnc/pc/>

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	●	●	●	—	●	●	—	—
15:00～19:00	●	●	●	—	●	—	—	—



院長 隈部 俊次 先生

当クリニックでは一般的な内科診療のほか、高血圧、狭心症や不整脈などの循環器疾患、特に冠動脈のステント治療や心臓手術を受けられた患者様の術後管理・指導を積極的に受け入れております。都筑区は非常に若い方が多い街ですが、食生活の欧米化とともに生活習慣病の発症年齢が若年化しているように思い、メタボリック症候群を含めた生活習慣病の生活指導・治療を行っております。微力ではありますが、地域医療に貢献できますよう努力してまいりますので、よろしくお願い致します。

耳鼻咽喉科

横浜市営地下鉄センター北駅より徒歩2分

深見耳鼻咽喉科

都筑区南山田2-18-2-2F

Tel : 045-595-0560

<http://home.catv.ne.jp/hh/fukami/index.html>

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	●	●	—	●	●	●	—	—
14:00～18:00	●	●	—	●	●	◎	—	—

◎土曜日の午後は14:00～16:30



院長 深見 雅也 先生

耳鼻咽喉科専門医と、かかりつけ医の両方の役目を果たせるようにしています。特に力を入れているのは、

- 1、小児の中耳炎と副鼻腔炎の治療
- 2、日帰り手術(花粉症レーザー、内視鏡下鼻内手術、鼓膜チューブ留置など)
- 3、各種検査(アレルギー検査、内視鏡、超音波検査、聴力検査、睡眠時無呼吸検査、めまいの検査)です。駐車場12台完備、自動電話予約システム、順番待ちシステムがあります。

えんどう整形外科

都筑区茅ヶ崎中央19-1-2F

Tel: 045-944-1155

<http://www.endo-seikei.com>

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●	-	-
15:00~19:00	●	●	●	●	●	◎	-	-

◎土曜日の午後は14:00~17:00



院長 遠藤 利彦 先生

心地良い音楽の流れる明るく広いリハビリ室は、牽引、ウォーターベッドなど多種のリハビリ機器も充実。昭和大学の先生方との連携を大切に、患者様の回復へお手伝いをいたします。専門分野の手の外科、形成外科ではきめ細かい治療を行っております。

～院長先生に一問一答～

■座右の銘又はモットー: 親切、丁寧

■趣味/特技: 音楽鑑賞、模型作り、犬、猫

おおくぼ小児科

都筑区仲町台5-2-11

Tel: 045-941-2276

http://www.myclinic.ne.jp/ohkubo_ped/pc/

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	●	●	●	-	●	●	◎	-
15:00~18:00	●	●	●	-	●	-	-	-

◎日曜日は隔週の診療(原則偶数週)になります



院長 大久保 直樹 先生

お子さんのことは、まず小児科にご相談下さい。最近では、かつての患者さんがお子さんをお連れになることも多くなりました。

～院長先生に一問一答～

■座右の銘又はモットー: 初心忘るべからず

■趣味/特技: 古楽、能楽、笛

仲町台耳鼻咽喉科

都筑区仲町台1-27-7-203

Tel: 045-941-3229

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:30~12:30	●	●	●	-	●	●	-	-
15:00~18:30	●	●	●	-	●	◎	-	-

◎土曜日の午後は14:00~16:00



院長 渡辺 英男 先生

当院では丁寧な診療を心がけています。治療にあたっては、耳垢除去(乳児～大人まで)、めまい(メニエール病など)、急性中耳炎、花粉症、副鼻腔炎(急性・慢性蓄膿症)、ノドの違和感や異物感がある場合は、喉頭ファイバー検査でチェックし、ノドの検査画像をもとに丁寧な説明を心がけています。また、悪性が疑われた場合や詳しい検査や治療が必要と思われる方は専門的な医療機関に御紹介いたします。

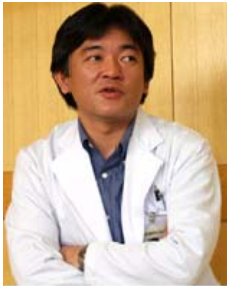
あすなろ整形外科クリニック

都筑区茅ヶ崎中央51-1-4F

Tel: 045-949-1821

http://home.a00.itscom.net/

asunaro/



院長 宗定 伸 先生

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~13:00	●	●	●	◎	●	◎	-	-
15:00~19:00	●	●	●	-	●	△	-	-

◎9:00~12:00、△14:00~17:00

当院は医療よりも医術を大切に、医療を受ける側と施す側は対等であると考え、日々の診療にあたっています。整形外科では、関節や背骨の痛み、骨折・捻挫・切り傷など外傷を主として扱いますが、特に専門として扱っているのが関節リウマチという病気です。日進月歩のきわめて早い分野ですが、最新の知見を的確に取り入れ提供できるようにしています。また、副作用の問題が起きたとき、あるいは手術が必要になったときなど、専門にしている診療所や病院との連携を密に取っており、安心して治療を受けていただく環境を整えています。

～院長先生に一問一答～

■座右の銘又はモットー: 名医よりも良医、患者と医者は対等の立場

■趣味/特技: パソコン、アクアリウム、クラシック音楽鑑賞、読書、アウトドアなど

なかがわ耳鼻咽喉科

都筑区中川1-19-23-1F

Tel: 045-914-3800

http://www.nakagawajibika.com/



院長 福元 晃 先生

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●	-	-
15:00~18:30	●	●	●	-	●	◎	-	-

◎土曜日の午後は14:00~16:00

耳、鼻、のど、めまいなど耳鼻咽喉科全般の診療をしています。患者さんの立場になり、不安をとりのぞき、体になるべく負担のない治療をこころがけています。耳の診療を嫌がる方でも安心して受診できるよう工夫しています。副鼻腔炎の検査では繰り返し短時間でできる超音波を使っています。補聴器外来では、ゆったりしたスペースで、丁寧に検査や調整を行っています。地域の方々の健康のお役に立てるよう、医師2人とスタッフ一同が頑張っています。

～院長先生に一問一答～

■座右の銘又はモットー: 初心忘るべからず

■趣味/特技: パソコン水泳

CMポートクリニック

都筑区茅ヶ崎中央50-17

CMポートビルB1F

Tel: 045-948-3761

http://www.cm-port.com/



院長 安部 裕司 先生

	月	火	水	木	金	土	日	祝
10:00~12:00	●	◎	●	●	●	●	◎	◎
15:00~18:00	●	-	●	●	●	●	-	-

◎10:00~13:00

当院は不妊治療専門クリニックです。一般不妊から人工授精、体外受精、顕微授精など高度生殖補助医療まで対応しています。アットホームな雰囲気、心と体、経済的に負担をかけない「フレンドリーART(ART:生殖補助技術)」をモットーに、最先端の医療技術を駆使し、できる限り早く結果を出すことにベストを尽くしています。

～院長先生に一問一答～

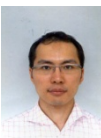
■座右の銘又はモットー: 笑顔がお薬

■趣味/特技: 映画鑑賞、読書

医師の配属・異動・退職

新規配属医師

3月～4月

	□内田 恒之 (消化器センター) 金沢大学 平成 19 年卒		□佐藤 裕樹 (消化器センター) 新潟大学 平成 19 年卒		□田場 久美子 (消化器センター) 山口大学 平成 16 年卒		□佐藤 雄太 (消化器センター) 福岡大学 平成 22 年卒
	□久保田 夏枝 (外科(形成)) 関西医科大学 平成 17 年卒		□林 武雅 (消化器センター) 昭和大学 平成 14 年卒		□藤本 一途 (循環器センター) 京都府立大学 平成 12 年卒		□喜瀬 広亮 (循環器センター) 山梨医科大学 平成 15 年卒
	□田山 愛 (こどもセンター) 東海大学 平成 16 年卒		□坂上 聡志 (外科) 昭和大学 平成 16 年卒		□折坂 勝 (産婦人科) 昭和大学 平成 13 年卒		□加藤 一樹 (消化器センター) 埼玉医科大学 平成 20 年卒
	□田鹿 牧子 (こどもセンター) 昭和大学 平成 18 年卒		□井川 三緒 (こどもセンター) 昭和大学 平成 18 年卒		□熊田 千晶 (内科) 旭川医科大学 平成 16 年卒		□浜崎 泰佑 (耳鼻咽喉科) 昭和大学 平成 20 年卒
	□小口 理英 (麻酔科) 昭和大学 平成 22 年卒		□遠藤 貴美 (眼科) 昭和大学 平成 17 年卒				

附属病院 配置転換(転入)

3月～4月

	□小田井 剛 (内科) 医学部内科学 (リウマチ・膠原病内科学部門) より		□渡井 有 (こどもセンター) 昭和大学病院 小児外科より		□中神 智和 (こどもセンター) 藤が丘病院 小児外科より		□王 興栄 (救急センター) 医学部 整形外科より
	□小川 玲 (こどもセンター) 藤が丘病院 小児科より		□長谷部 義幸 (こどもセンター) 藤が丘病院 小児科より		□長濱 隆明 (こどもセンター) 藤が丘病院 小児科より		□幾瀬 大介 (メンタルケアセンター) 鳥山病院 精神医学より
	□東 一成 (メンタルケアセンター) 鳥山病院 精神医学より		□前田 智子 (泌尿器科) 医学部 泌尿器科学より		□大場 啓一郎 (放射線科) 医学部薬理学講座 医科薬理学部門より		□明石 真理子 (麻酔科) 歯科病院 歯科麻酔科より

【新規採用(研修医より)】

□朝倉 慶(内科)	□釋尾 有樹子(消化器センター)	□橋詰 典弘(放射線科)	□釋尾 知春(麻酔科)
□宇藤 悠(内科)	□加賀 康宏(内科)	□加藤 憲(内科)	□齊藤 佳範(内科)
□布上 敏和(内科)	□小玉 晴菜(呼吸器センター)	□木村 真也(麻酔科)	□松本 皆子(こどもセンター)

【学外研修終了】

□日高 英二(消化器センター)	□藤井 智子(麻酔科)	□児玉 健太(消化器センター)
□矢川 裕介(消化器センター)	□岩野 博俊(消化器センター)	□谷坂 優樹(消化器センター)
□中原 健太(消化器センター)		

【配置転換】

□及川 裕将(消化器センター ⇒ 救急センター)	□豊嶋 直也(救急センター ⇒ 消化器センター)
□中原 健太(消化器センター ⇒ 救急センター)	□和田 陽子(救急センター ⇒ 消化器センター)
□宮本 諭(麻酔科 ⇒ 外科)	

【附属病院へ】

- ☐西岡 貴弘（こどもセンター）⇒藤が丘病院小児科へ
☐鈴木 学（こどもセンター）⇒藤が丘病院小児科へ
☐矢島 秀起（こどもセンター）⇒藤が丘病院小児科へ
☐飛田 真砂美（メンタルケアセンター）⇒東病院精神神経科へ
☐志賀 勇昭（麻酔科）⇒歯科病院歯科麻酔科へ
☐加古 結子（こどもセンター）⇒昭和大学病院小児科へ
☐新井 真衣（こどもセンター）⇒昭和大学病院小児科へ
☐石部 穰（メンタルケアセンター）⇒藤が丘病院精神神経科へ
☐菅原 基子（泌尿器科）⇒医学部泌尿器科学へ

【長期学外出張】

- ☐石井 源（呼吸器センター）
☐林 祥子（呼吸器センター）
☐久津川 誠（消化器センター）
☐小川 悠史（消化器センター）
☐片岡 伸一（消化器センター）
☐竹島 亜希子（内科）
☐長谷部 寛子（整形外科）
☐久保田 豊（整形外科）
☐矢野 雅彦（消化器センター）
☐渡邊 大輔（消化器センター）
☐神山 勇太（消化器センター）
☐城所 励太（こどもセンター）
☐三沢 志保（内科）
☐櫛橋 幸民（耳鼻咽喉科）
☐林 隆広（外科）
☐山内 章裕（消化器センター）
☐中村 大樹（消化器センター）
☐桜井 達也（消化器センター）
☐加賀美 武飛（こどもセンター）
☐道端 浩三郎（外科）

【退職】

- ☐高橋 諄（産婦人科）
☐池原 伸直（消化器センター）
☐西脇 裕高（消化器センター）
☐吉崎 哲也（消化器センター）
☐青木 志保（泌尿器科）
☐遠藤 俊吾（消化器センター）
☐江花 泉（麻酔科）
☐横山 頭礼（消化器センター）
☐玄 良三（呼吸器センター）
☐松田 隆晴（緩和医療科）
☐大塚 和朗（消化器センター）
☐池原 貴志子（消化器センター）
☐石黒 智也（消化器センター）
☐西脇 愛（呼吸器センター）

平成24年度臨床研修医紹介

この4月、初期臨床研修医第9期生26名を迎い入れ、新年度がスタートしました。期待されるべき医療プロフェッショナルに少しでも近づけるよう、この2年間様々な科をローテーションしながら、大いに実力をつけていって下さい。学生実習とは異なり、まさに on the job training (OJT) 毎日が自らを鍛える場です。しかし、ただ数多くの経験を積むというだけでは、なかなか医療のプロには近づけません。医学教育的な考え方からすれば、目標を立て、方略を練り、行動そして評価を受ける、このようなプロセスを繰り返しながら、問題の設定力や解決力が備わっていくのでしょうか。また、とかく専門的な知識の習得に目が奪われがちですが、医師としての技能や、人としての態度・習慣も同様に大切です。まさに fitness to practice、患者さんの視点に立った安全、安心な医療をいかに提供できるかが問われる訳です。

我々指導医は、グライダー曳航機のごとく、君たちが2年間の研修の後、大空に羽ばたいていってくれるよう力になりたいと思っています。時には非効率なこともあるかもしれませんが、遠き頂を仰いで努力を惜しまない、それが将来の君たちの血となり肉となるものと信じています。どうか“未来の希望の星”となるべく充実した研修医生活を送って下さい。

臨床研修コーディネート委員会 成島 道昭

①天笠 允仁 (アマガサ マサヒト)	①井川 渉 (イガワ ワタル)	①今村 雄一郎 (イマムラ ユウイチロウ)	①岡 厚 (オカ アツシ)	①小野 盛夫 (オノ モリオ)
5月：救急センター 6月：画像・緩和	5月：救急センター 6月：画像・緩和	5月：消化器センター(内科) 6月：消化器センター(内科)	5月：心臓血管センター 6月：心臓血管センター	5月：呼吸器センター(外科) 6月：救急センター
				

①金田 祥明 (カナダ ヤスアキ)	①黒川 信二 (クロカワ シンジ)	①黒田 佑介 (クロダ ユウスケ)	①牛腸 俊彦 (ゴチョウ トシヒコ)	①栄 良樹 (サカエ ヨシキ)
5月：外科 6月：救急センター	5月：外科 6月：麻酔科	5月：麻酔科 6月：内科	5月：麻酔科 6月：消化器センター(外科)	5月：麻酔科 6月：消化器センター(内科)
				
①佐藤 大樹 (サトウ ヒロキ)	①佐藤 裕範 (サトウ ヒロノリ)	①鈴木 茉莉恵 (スズキ マリエ)	①田内 麻依子 (タウチ マイコ)	①竹内 美緒 (タケウチ ミオ)
5月：救急センター 6月：内科	5月：救急センター 6月：外科	5月：循環器センター(外科) 6月：救急センター	5月：内科 6月：救急センター	5月：麻酔科 6月：呼吸器センター(内科)
				
①道姓 拓也 (ドウセイ タクヤ)	①西井 彰悟 (ニシイ ショウゴ)	①濱田 達雄 (ハマダ タツオ)	①飯田 和章 (ハンダ カズアキ)	①船古 崇徳 (フナコ タカノリ)
5月：麻酔科 6月：内科	5月：内科 6月：麻酔科	5月：呼吸器センター(外科) 6月：麻酔科	5月：消化器センター(外科) 6月：消化器センター(内科)	5月：消化器センター(内科) 6月：循環器センター(外科)
				
①三井 佑太 (ミツイ ユウタ)	①三橋 学 (ミツハシ マナブ)	①安川 泰樹 (ヤスカワ タイキ)	①安藤 晋介 (アンドウ シンスケ)	①伊藤 史之 (イトウ チカユキ)
5月：呼吸器センター(内科) 6月：呼吸器センター(内科)	5月：消化器センター(内科) 6月：消化器センター(内科)	5月：内科 6月：麻酔科	5月：消化器センター(内科) 6月：緩和・画像	5月：内科 6月：産婦人科
				
①津田 亜季子 (ツダ アキコ)	当院は臨床研修指定病院となっております。 時間外救急外来を受診される患者さんの初期対応を上級医指導のもと研修医も行います。 卒後臨床研修とは、良質な医療を安定的に供給できるよう、卒業直後の医師に幅広い臨床の基本的な能力を身につけさせるという趣旨によるものです。 臨床研修医の教育を行うためにも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。			
5月：内科 6月：内科				
				

外来担当表

平成24年4月1日現在
外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
呼吸器センター	鹿間 裕介 (初診)	澁谷 泰弘 (再診)	鈴木 隆 (初診・呼吸器外科)	笠原 健太 (再診・喘息)	担当医局員 (初診)	担当医局員 (喘息専門外来)	立原 寛太 (初診・喘息・その他)	北沢 明彦 (初診・呼吸器外科)	北沢 明彦 (初診・呼吸器外科)	石井 源 (再診)	担当医局員 (初診)
	笠原 慶太 (再診)	笠原 慶太 (再診)	青木 明子 (初診)	担当医局員 (喘息専門外来)	中神 和清 (再診・第2・4)	鈴木 隆 (再診・呼吸器外科)	鈴木 隆 (再診・呼吸器外科)	神尾 雅人 (再診・呼吸器外科)	澁谷 泰弘 (初診)	青木 明子 (初・再診)	萩原 洋輔 (再診)
	(再診・呼吸器外科)	丹澤 盛 (再診)	笠原 慶太 (再診)	井上 七里 (初再診)		鹿間 裕介 (再診)	鹿間 裕介 (再診)	丹澤 栄 (再診)	青木 明子 (初・再診)	鹿間 裕介 (再診)	藤崎 孝子 (再診)
	鈴木 浩介 (初診)		鹿間 裕介 (再診)			北沢 明彦 (再診・呼吸器外科)	北沢 明彦 (再診・呼吸器外科)	肥田 典子 (再診)			
			堀内 一哉 (再診)								
消化器センター	山村 冬彦(内)	山村 冬彦(内)	工藤 進英(外)	小堀 紀子(外)	石田 文生(外)	日高 英二(外)	大越 章吾(内)		小形 典之(内)	小形 典之(内)	木田 裕之(外)
	林 武雅(内) (予約のみ)	林 靖子(内)	田中 淳一(外)	上部内視鏡外来	若村 邦彦(内)	若村 邦彦(内)	里館 均(外)	里館 均(外)	遠藤 俊吾(外)	ストーマ	伊藤・井上(土)
	児玉 健太(内)	児玉 健太(内)	井上 晴洋(外)	井上 晴洋(外)	和田 祥城(内)	和田 祥城(内)	良沢 昭銘(内)	良沢 昭銘(内)	春日井 尚(外)	春日井 尚(外)	大腸外科外来
	(交 替)	出口 義雄(外)	(交 替)	(交 替)	(交 替)	(交 替)	垣本 哲宏(内)	垣本 哲宏(内)	宮地 英行(内)	宮地 英行(内)	(交 替)
		(交 替)			岩下 彰(第2)	(交 替)	(交 替)	山村 冬彦(内)	(交 替)	(交 替)	
心臓血管カテーテル室	落合 正彦		岡部 俊孝		小原 天明		荒木 浩		齋藤 重男		(交 替)
	磯村 直栄		荏原 誠太郎		山本 明和		藤倉 寿則		山下 賢之介		
	星本 剛一										
循環器センター (先天性心疾患)	富田 英	藤本 一途	上村 茂	富田 英 (成人先天性心疾患)	【カテーテル治療】	百々 秀心(第1) 文替(第2・3・4) (胎児心疾患)	富田 英	富田 英	上村 茂	喜瀬 広亮	(交 替)
循環器センター (心臓血管外科)	伊藤 篤志	伊藤 篤志	【手術日】	【手術日】	伊藤 篤志	伊藤 篤志	【手術日】	【手術日】	石野 幸三	櫻井 茂	伊藤 篤志
メンタルケアセンター (初診)	梶 宏治 (精神全般・認知症)	堀 宏治 (精神全般・認知症)	吉益 晴夫	日置 文彦(第1・3・5) (第1・3・5)	工藤 行夫 (精神全般・統合失調症)	工藤 行夫 (精神全般・統合失調症)	秋田 亮	秋田 亮	内田 充彦	内田 充彦	青木 麻梨
メンタルケアセンター (再診)		富岡 大	秋田 亮	押尾 朋能	堀 宏治	堀 宏治	吉益 晴夫	解離(吉益)	工藤 行夫	岡次保能(第1・3・5) (本井)	山田 英介
		青木 麻梨	医局員		富岡 大	菊池 優	横山 佐知子	横山 佐知子	笹森 大貴		
		東 一成					菊池 優	幾瀬 大介	堀宏治 (老年期)		
緩和ケア(麻酔科)		岡本 健一郎 (事前予約制)				岡本 健一郎 (事前予約制)				岡本 健一郎 (事前予約制)	
内科	内田 文彦 (内科腫瘍)(予約のみ)		内田 文彦 (内科腫瘍)(予約のみ)	内田 文彦 (内科腫瘍)(予約のみ)	菊島 修示 (循環器不整脈)	菊島 修示 (循環器不整脈)	松坂 貴太郎 (内科)	松坂 貴太郎 (内科)	滝西 安隆 (内科腫瘍)		
	衣笠 えり子 (内科腎臓)	福井 俊哉 (記憶認知(内科))	吉田 典世 (内科)		衣笠 えり子 (内科腎臓)	衣笠 えり子 (内科腎臓)	坂下 暁子 (内科血液)	坂下 暁子 (内科血液)		川崎 仁志 (神経疾患)	土曜初診
	坂下 暁子 (内科血液)	福井 俊哉 (内科神経)	福井 俊哉 (内科神経)	福井 俊哉 (内科神経)	木村 聡 (内科・感染症)	滝西 安隆 (内科腫瘍)	福井 俊哉 (内科神経)	福井 俊哉 (内科神経)		宮下 耕一郎 (内科消化器)	宮下 耕一郎 (内科消化器)
	金野 竜太 (内科神経)	山崎 貴博 (内科神経)	山崎 貴博 (内科神経)	中山 文蔵(腎) (第2・4・5)	金野 竜太 (内科神経)				福井 俊哉 (内科神経)	山本 素漢 (内科消化器)	山本 素漢 (内科消化器)
		井上 穂 (糖尿病・内分泌)	武重 由依 (内科腎臓)	山本 素漢 (内科消化器)	伊藤 英利 (内科腎臓)		武重 由依 (内科腎臓)		伊藤 英利 (内科腎臓)	山本 真寛 (内科腎臓)	山本 真寛 (内科腎臓)
	田口 進 (内科消化器)	成島 道昭 (内科)	久松 篤 (内科)		山本 真寛 (内科腎臓)		田口 進 (内科消化器)	成島 道昭 (内科)		渡邊 浩之(第1・3)	渡邊 浩之(第1・3)
	佐原 恵(予約のみ)	佐原 恵(予約のみ)	辻 正富 (糖尿病・内分泌)	辻 正富 (糖尿病・内分泌)	佐原 恵(予約のみ)	佐原 恵(予約のみ)	佐原 恵(予約のみ)	佐原 恵(予約のみ)	佐原 恵(予約のみ)	辻 正富 (限定)	辻 正富 (限定)
	宮下 耕一郎 (内科消化器)	小林 功治 (内科腫瘍)	小林 功治 (内科腫瘍)	北原 優 (内科)	女性専門外来 (予約のみ)	緒方 浩顕 (内科腎臓)	緒方 浩顕 (内科腎臓)	緒方 浩顕 (内科腎臓)	緒方 浩顕 (内科腎臓)	緒方 浩顕 (内科腎臓)	緒方 浩顕 (内科腎臓)
	齋藤 佑介 (内科腫瘍)			三代川 章雄 (内科消化器)	三代川 章雄 (内科消化器)	齋藤 佑介 (内科腫瘍)			伊東 友弘 (内科腫瘍1・2・3)	三代川 章雄 (内科消化器)	三代川 章雄 (内科消化器)
		13:00～14:00高橋 健 (内科腫瘍)								日井 一郎(第2・4)	日井 一郎(第2・4)
小児科	梅田 陽	神経外来	梅田 陽	乳児検診	北澤 重孝	アレルギー外来	梅田 陽	成育外来 (第2・4)	北澤 重孝	乳児検診	三輪(第1・3・5) 本多(第2・4)
	大戸 秀恭	予防接種	澤田 まどか	フォローアップ外来	大戸 秀恭	腎臓外来 込(第1・3)	澤田 まどか	心臓外来	三輪 善之	フォローアップ外来	澤田(第1・3・5) 西岡(第2・4)
	北澤 重孝	腎臓外来 本多	本多 貴実子	血液内科(第4)	本多 貴実子	心理相談	井上 真理	口腔発達 (第2・4)	大戸 秀恭	心理相談	大戸(第1・3・5) 上松(第2)
小児外科		鈴木 孝明		大橋 祐介		鈴木 孝明	心理相談	大橋 祐介			鈴木孝明(第1・3・5)
		渡井 有(4/16～)		田山/中神(4/17～)		田山/中神(4/17～)		渡井 有(4/16～)			
皮膚科 (初診)	杉山 美紀子		中田 土起文		齋藤 美穂		杉山 美紀子		中田 土起文		(交 替)
皮膚科 (再診)	中田 土起文		杉山 美紀子		殿岡 永里加		殿岡 永里加		殿岡 永里加		(交 替)
	齋藤 美穂	【手術日】	齋藤 美穂	【手術日】	島田 洋子	【手術日】	島田 洋子	【手術日】	齋藤 美穂	【手術日】	
外 科	中村 明央 (第3以外)	中村 明央	福成 信博 (予約のみ)		新井 一成		新井 一成	岩波 正英(第3)	山崎 智巳	新井 明央(第1・3) 新井 一成(第2・4)予約のみ	新井 明央(第1・3) 新井 一成(第2・4)予約のみ
	坂上 聡志 (予約のみ)				山崎 智巳		中村 明央	井関 雅一(第2・4)	福成 信博(予約のみ)	松澤由博(第1・3) 山崎 智巳(第2・4)	坂上 聡志(第1・3・5)
	福成 信博 (完全紹介予約制) (第1・2・4初診限)				柏瀬 立尚 (第2・4)						坂上 聡志(第1・3・5)
											大塚(第1(予約のみ)・第3)
形成外科	大塚 尚治		【手術日】				【手術日】		大塚 尚治		大塚(第1(予約のみ)・第3)
脳神経外科	池田 尚人	池田 尚人 (診断書外来)	池田 尚人		初再診(交替)		休診	松本 浩明 (予約のみ)	池田 尚人		休診
											池田(第1)(予約のみ)
整形外科	初診医	逸見 範幸	初診医	川崎 恵吉	初診医	中村 正則	初診医	古槻(第2・4)	初診医	尾又 弘晃	(交 替)
	川崎 恵吉	装具診	三雲 仁	前田昭彦 (第1・3・5)	逸見 範幸	装具診	三雲 仁	三雲 仁	逸見 範幸		
	前田 昭彦		西山嘉信 (予約のみ)	リウマチ診	尾又 弘晃		中村 正則 (第3休診)		松久 孝行		
			石原 陽平		王 興栄		川崎 恵吉		石原 陽平		
産婦人科 (初診)	小川/(栗城)		佐々木 康		折坂 勝		安藤 直子		小川 公一		(交 替)
産婦人科 (産科)	大森 明澄		小川 公一		佐々木 康		飯田 玲		安藤 直子		
	荒川 香		折坂 勝		武田 豊明		三村 貴志		真井 博史	特殊診 (予約のみ)	
産婦人科 (婦人科)	折坂 勝		安藤 直子	特殊診 (予約のみ)	荒川 香		佐々木 康		三村 貴志	特殊診 (予約のみ)	(交 替)
			真井 博史						大森 明澄		
泌尿器科 (初診)	永田 得一		松原 美司(第1・3・5) 前田 智子(第2・4)		齋藤 克幸		井上 克己		島田 誠		(交 替) (初再診)
泌尿器科 (再診)	島田 誠	島田(女性外来) (予約のみ)	齋藤 克幸	丸山 邦隆 (予約のみ)	井上 克己	松原 美司 (予約のみ)	永田 得一	前田 智子 (予約のみ)	椎木 一彦		
泌尿器科 (検査)		前田(女性第2外来) (予約のみ)									
眼科	長谷川 裕基		南 雅之	南 雅之	藤澤 邦見	遠藤 貴美	藤澤 邦見	特殊診(第2休診) (藤澤 邦見)	井上 浩太		(交 替)
	南 雅之		遠藤 貴美		井上 浩太		井上 浩太	特殊診 (井上 浩太)	南 雅之	南 雅之	(交 替)
	嶋田 拱也	特殊診 (嶋田 拱也)	長谷川 裕基	特殊診 (長谷川 裕基)	長谷川 裕基		嶋田 拱也	特殊診 (嶋田 拱也)	嶋田 拱也	遠藤 貴美	
耳鼻咽喉科	門倉 義幸 (初診)	腫瘍甲状腺外来 (予約のみ)	山田 良宣 (初診)	滝口 修平 (医局員) (初診)	(医局員) (初診)	補聴器外来K (予約のみ)	篠 美紀 (初診)	浜崎 泰佑 (予約のみ)	(医局員) (初診)		(医局員) (初診)
	山田 良宣 (再診)		許 芳行 (再診)	小松崎 敏光 (予約のみ)			門倉 義幸 (再診)	門倉 義幸 (第1・3・5予約の 補聴器外来N (予約のみ)			
		篠 美紀 (予約のみ)									
	渡辺 仁資 (初診)	渡辺 仁資 (初診)	木下 潤一郎 (再診)	木下 潤一郎 (再診)	渡辺 仁資 (初診)	渡辺 仁資 (初診)	渡辺 仁資 (再診)	渡辺 仁資 (再診)	渡辺 仁資 (初診)	渡辺 仁資 (初診)	渡辺 仁資 (初診)
歯科	青山 慶太 (再診)	青山 慶太 (再診)	青山 慶太 (再診)	青山 慶太 (再診)	吉田 裕子 (再診)	吉田 裕子 (再診)	青山 慶太 (再診)	青山 慶太 (再診)	青山 慶太 (再診)	青山 慶太 (再診)	青山 慶太 (再診)

◎放射線治療の外来日は、月火木金：馳澤医師です。

◎リハビリ科外来日は、第2・4水曜日午後：真野医師です。

◎歯科は完全紹介予約制です。

◎メンタルケアセンターは完全予約制です。

患者様へのお知らせ・お願い

膠原病・リウマチ外来開始のお知らせ

4月より、膠原病・リウマチ外来を開始しました。受診の際は紹介状の用意をお願いいたします。予約方法などに関しては、初診受付または予約センターまでお問い合わせください。

【外来実施日】毎週金曜 午前中 担当医師：小田井

総合相談センター通信 vol.4 《治療費について不安なとき・・・》

突然、入院が決まったとき、病院に支払う治療費は、患者さまにとって不安なことの一つではないでしょうか？
そのような場合は、ぜひ総合相談センターを訪ねてください。治療費についてのご相談は、当センターで対応する相談の中でも多く、一昨年12月の開設以来約150件の通院や入院にかかる費用の相談に対応してまいりました。

例えば、

- ・胃がんで手術が必要と言われたが入院治療にはどれくらいの費用がかかるのか？
- ・大たい骨々折で手術、リハビリをすることになったが費用が心配。
- ・外来で化学療法をすることになったが1回の通院費の概算は？ などです。

手術方法、治療方法、お薬の名前、また入院期間などの目安を医師から説明を受けたあとであれば、より正確にお答えすることができます。

また、最近では、高額療養費制度や限度額認定証の利用についての問い合わせを受けるケースも多くなっています。限度額認定証については、病院内にポスターを掲示したり入院パンフレットの中でもご案内しておりますが、ご不明な点については、遠慮なくお尋ねください。

これからも患者さまが抱える不安や心配を少しでも解消し、治療に専念できるよう、お手伝いさせていただきます。

TOPICS

東京マラソンに参加しました

平成24年2月26日、東京マラソン2012が、やや寒空の下35,000人参加で、東京都庁を9:10スタートしました。

当昭和大学横浜市北部病院からも放射線科・谷坂愛先生と消化器センター・谷坂優樹先生が夫妻そろって参加しました。放射線科も、櫛橋を含め、6人の医局員が応援に馳せ参じました。銀座1丁目のホテル西洋銀座横が往路22km、復路34km地点と2回応援できる良好ポイントとして選ばれました。久光正医学部長らも昭和大学の旗を持参され、一大応援団が結成されました（写真1）。谷坂夫妻は早いペースで完走し、優樹先生が3時間22分、愛先生が3時間32分というすばらしい記録を達成しました（写真2、3）。私も大変感動しましたが、我が医局の若手医師もマラソンに感動するとともに目覚め、3月初旬のウィーンの学会では、早朝の街を疾走した事を付け加えて、観戦記とさせていただきます。（文責：櫛橋民生）



写真1



写真2



写真3

編集後記

初夏を迎えました。私の勤務する小児病棟でも風邪や喘息の患者が減り、子どもたちにとっても過ごしやすい季節のようです。さて、当院では沢山のボランティアが活動しています。小児病棟でも複数の方が子ども達の遊び相手や生活のお世話をしています。月に一度「絵本読み聞かせの会」の方々も訪れ、楽器演奏をしながら、情緒豊かに絵本を読んでくれます。子ども達は目を輝かせながら楽しんでます。この場を借りて感謝の気持ちを伝えさせていただきます。「いつもありがとうございます」

4B病棟 福山 麻衣子

北部病院だより 第71号

平成24年5月1日発行

発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 衣笠 えり子(広報委員会 委員長)

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL: <http://www10.showa-u.ac.jp/~hokubu/>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』がご覧いただけます。